

# 高松宮賜杯第70回全日本軟式野球大会（2部）

## 山形県予選会実施要項

1. 主催 山形県野球連盟
2. 主管 山形地区野球連盟
3. 後援 山形県・（公財）山形県スポーツ協会
4. 会期 2026年6月13日（土）～6月14日（日） 雨天順延
5. 会場 A会場：ヤマリョースタジアム 電話：023-662-5361  
B会場：山形県第二野球場
6. 出場チーム 2026年度全日本軟式野球連盟（Cクラス）登録チームであること。  
全国大会が本県で開催されることを鑑み、前年度の実績に基づき、以下の3チームは県連推薦チームとして出場させる。  
県連推薦・・・（山形地区）ヤマリョー野球部  
県連推薦・・・（新庄地区）ALL GUNNERS  
県連推薦・・・（鶴岡地区）CRIMINALS  
この3チームのほか、山形、米沢、新庄、鶴岡、酒田各地区代表1チームの計8チームとする。
7. 出場資格 全軟連規程第6条第2項に規定する一般チームで所属地区連盟の予選会で優勝し、且つ当該地区連盟会長の推薦を受けたチームであること。
8. 試合方法 (1) トーナメント方式とし、9回戦（敗者戦は7回戦）とする。  
(2) 得点差によるコールドゲームは、7回以降7点差（敗者戦は5回以降7点差）とする。  
(3) 正式試合になる回数を7回（敗者戦は5回）とする。  
(4) 9回戦を終わって同点の場合は、健康維持を考慮し、10回からタイブレーク方式により勝敗を決する。  
(5) 暗黒、降雨などでの特別継続試合の判断は大会本部が決定する。  
(6) 1日目の勝者チームは、2日目に別紙の組合せ枠で試合を行う。  
(7) 1日目の敗者チームは、2日目に別紙の組合せ枠により長澤正夫杯ミズノトーナメント東北選抜軟式野球大会の山形県代表チーム決定戦を行う。敗者戦は7回戦とし、同点の場合は（4）に準ずる。
9. 適用規則 2026年公認野球規則及び（公財）全日本軟式野球連盟大会規則並びに大会特別規則を適用する。
10. 大会規律 不正出場その他規則違反に対しては全軟規定細則によって処理する。
11. 使用球 （公財）全日本軟式野球連盟公認球ナガセケンコーM号を使用する。
12. 参加申込 参加申込みは試用期間（過渡期）のため、下記2つの申込みとする。  
① 出場資格を得たチームは、所定の参加申込書を作成し、所属地区連盟を経由し、5月27日（水）までに必着するようメール送信にてエクセルデータを送ること。なお、会長印は不要とする。チームから直接送られた場合は正式申込みと認めません。  
山形地区野球連盟 理事長 佐藤 喜芳 kiyo-home@outlook.jp

②各地区野球連盟事務局は、代表チームが決定したら速やかに県連事務局へ報告する。報告様式は、山形県予選会代表チーム報告様式を用いる。各チームには、「野球ねっと」に登録している担当者あてに大会申込みの招待メールが送られる。チーム担当者は「野球ねっと」を通じて大会参加の申込み申請を行うこと。申請後は、各地区野球連盟の承認および県連の承認を得て大会参加が完了となる。申込締切日は5月27日(水)とする。

13. 組合せ抽選 この大会の組合せは、2026年2月21日、県連評議員会の席上において厳正に抽選をして決定した。その結果は別紙のとおりである。

14. 参加料 参加料として25,000円を本部受付の際に納入すること。試合球3個(11の大会使用球参照)を持参すること。

15. 監督主将会議 行わない。試合開始予定1時間前まで本部で受付をすること。

16. 開始式 6月13日(土)8時30分からヤマリョースタジアムで行うので、第1試合を行うチームの登録選手は全員参加のこと。ただし、勤務の都合で開始式に参加できない選手でも試合には出場できる。この場合、開始式には選手10名以上必ず参加のこと。

17. 表彰 優勝、準優勝チームを表彰する。  
 (1) 優勝チームは、9月12日(土)～14日(月)山形県において開催される第70回高松宮賜杯全日本軟式野球大会(2部)の山形県代表チームとしての出場権を与える。全国大会の組合せ抽選会は、8月4日に全軟連会議室で行われ代理抽選される。  
 また、6月20日(土)に酒田地区で開催される山形県野球連盟会長杯チャレンジマッチ2026に参加し、チーム強化を計るものとする。  
 (2) 準優勝チーム及び準決勝戦で敗退した2チームの合計3チームは、9月12日(土)～14日(月)山形県において開催される第70回高松宮賜杯全日本軟式野球大会(2部)の開催地枠としての出場権を与える。開催地枠の公表は、原則、全国大会組合せ決定時とする。  
 (3) 1日目に敗者となった4チームで、2日目に長澤正夫杯ミズノトーナメント東北選抜軟式野球大会への山形県代表チーム決定戦を行う。敗者戦の第1位チームは、10月17日(土)～18日(日)岩手県一関市で開催される長澤正夫杯ミズノトーナメント第24回東北選抜軟式野球大会に山形県代表としての出場権を与える。

18. 日程

6月13日(土)ヤマリョースタジアム	・・・	(9回戦)
開始式	8時30分	
1回戦第1試合	9時00分	
1回戦第2試合	11時30分	
6月13日(土)山形県第二野球場	・・・	(9回戦)
1回戦第1試合	9時00分	
1回戦第2試合	11時30分	
6月14日(日)ヤマリョースタジアム	・・・	(9回戦)
準決勝第1試合	9時00分	
準決勝第2試合	11時30分	
決勝戦	13時45分	
6月14日(日)山形県第二野球場	・・・	(7回戦)
敗者戦第1試合	9時00分	
敗者戦第2試合	10時50分	
敗者戦決勝	12時50分	

19. 特別規則及び運営上の注意 2026年度版競技者必携を熟読遵守すること。

20. その他
- (1) ベンチに入れる人員は、登録されユニホームを着用した監督30番を含む25名以内と、チーム代表者、マネージャー、スコアラー、トレーナー(有資格者)の各1名とする。
  - (2) 背番号は、監督30番、コーチ29番、28番、主将を10番とし、選手は0番から99番とする。
  - (3) 参加申込書提出後は、選手の追加、変更および背番号の変更は認めない。
  - (4) 打順表(登録された選手全員を記入したもの)の提出は、開始式がある会場の第1試合で対戦するチームは、開始式があることから開始予定時刻の45分前とする。開始式のない会場は開始予定時刻の30分前とする。第2試合以降は前の試合の5回終了時に監督または主将が大会本部に提出し、登録原簿と照合ののち、球審立会いのもと攻守を決定する。2日目の第1試合は開始予定時刻の30分前とし、第2試合は前の試合の5回終了時とする。なお決勝戦(敗者戦決勝も含む)は、第2試合終了の20分後とする。
  - (5) 用具及び装具は、公認野球規則で規定されているもののほか、(公財)全日本軟式野球連盟公認のものを使用しなければならない。
  - (6) 捕手は、危険防止のため、SGマークの付いた(公財)全日本軟式野球連盟公認の捕手用ヘルメット、マスク(スロートガード付)、レガースプロテクターを着用すること。
  - (7) 打者、次打者、走者、ベースコーチは、SGマークの付いた(公財)全日本連盟公認のヘルメットを着用しなければならない。なお、打者、次打者、走者は両側か片側にイヤーフラップの付いたものとする。
  - (8) 試合に出場する捕手及びブルペンの捕手は、必ずファウルカップを着用すること。
  - (9) ユニホーム・帽子等の装具は、(公財)全日本軟式野球連盟競技者必携に記載のとおりとする。
  - (10) シートロック後および試合終了後のグラウンド整備は、積極的に協力すること。
  - (11) 喫煙は、ユニフォーム・チームジャージ着用時は禁止とする。なお、試合に集中するため、当該試合中のチーム関係者の喫煙を控えることとする。また、球場からの協力要請もあり喫煙指定場所は必ず守ること。
  - (12) 本大会の優勝旗は、前年度優勝地区(山形地区)のチームが責任を持って持参すると。
  - (13) 自チームのゴミは必ず持ち帰ること。
  - (14) 大会参加の際は、健康保険証等これに準ずる物を持参すること。
  - (15) 宿舎の斡旋はしないので、宿泊を希望するチームは独自で宿舎を決定し、決定後は開催地区連盟事務局まで連絡すること。